

国分台演習場における米海兵隊との実動訓練について

陸上自衛隊と米海兵隊との国内における実動訓練を、12月に、本市に所在する国分台演習場において実施する計画であり、その際、米海兵隊保有のMV-22オスプレイの訓練参加を予定されていると伺いました。

我が国の安全保障の面における日米共同訓練の重要性や、沖縄県の負担軽減のためのオスプレイ等の訓練活動の県外移転の必要性は理解していますが、一方で、本市では初めて行われる訓練であり、市民の皆様には不安が広がること懸念されます。

このため、防衛省におかれましては、安全・安心を第一として、国の責任において万全の対策を講じ、丁寧な説明を行うとともに、下記の事項について特段のご配慮を賜りますよう要望します。

記

- 1 市民の安全・安心を第一に、市民生活に支障をきたすことのないよう国の責任において万全の安全対策を講ずること。
- 2 オスプレイの飛行ルートは、市街地などの住宅密集地の上空を避け、万全の安全対策を講ずること。
- 3 訓練に伴う騒音対策については、夜間・早朝を避けるなど、飛行時間や飛行高度に十分配慮すること。

防衛大臣 河野 太郎 様

令和元年11月18日

坂出市長 綾 宏